

室内環境学会九州支部活動報告

九州支部長 榎田 尚樹（国立保健医療科学院）

平成17年11月に産業医科大学において嵐谷奎一教授を大会長として、東京を離れて初めて地方での総会が開催されました。その際に、柳澤幸雄学会長（当時）の計らいで支部組織の設立により地方での学会活動の活性化が呼びかけられ、初めての支部組織として九州支部会（田中昭代支部長）の設立が総会で承認されました。平成21年より支部長が榎田に交代いたしました。現時点では構成学会員数も少ないため独自の活動も難しく、関連諸団体と共催などの形でご協力を得ながら、地域での問題点の掘り起こしと学会員の増加をめざし活動を続けております。

今後とも会員各位のご支援をよろしくお願いいたします。

以下に、これまでの支部会活動の実績をご報告いたします。

回	年次	月日	支部長	担当世話人	開催地
---	----	----	-----	-------	-----

1	平成19年	10月26, 27日	田中昭代	川本俊弘	北九州・アジア太平洋インポートマート
---	-------	------------	------	------	--------------------

第7回分子予防環境医学研究会、日本産業衛生学会有機溶剤中毒研究会・生物学的モニタリング・バイオマーカー研究会等との合同開催として、第1回支部総会を無事開催。シンポジウム・テーマ「産業化学物質と分子予防」において室内環境学会より平田美由紀先生（九州大学）による御発表を頂きました。また夫々の学会毎のセッションにおいても九州支部会に約40名程度の参加者が有り活発な議論が交わされ、領域を越え有意義な交流が行われた。

室内環境学会・九州支部役員名簿

田中昭代（支部長）	九州大学大学院医学研究院
榎田尚樹（副支部長，事務局長）	産業医科大学産業保健学部
嵐谷奎一（監事）	産業医科大学産業保健学部
佐藤 博	長崎国際大学 薬学部 公衆衛生学研究室
力 寿雄	福岡県保健環境研究所

講演会（福岡市薬剤師会研修会と共催）

平成20年 12月5日（金） 福岡市薬剤師会

演者：福岡県保健環境研究所 力 寿雄 先生

演題：「室内空気汚染の実態について—その原因，影響および対策—」

約60名の参加があり活発に議論された。全支部役員の参加があり，21年以降の役員の改正。

2	平成21年	1月23日	榎田尚樹		福岡市・天神ビル（大気環境学会九州支部合同開催）
---	-------	-------	------	--	--------------------------

研究発表会日時：平成21年1月23日（金曜日）

特別講演 山野優子先生（昭和大学医学部）

「健康影響評価のためのバイオマーカー：近年の取り組み」

研究発表会（11演題）

懇親会

約40名の参加が得られ，大気・室内の空気質に関する演題に関し活発に議論が繰り広げられた。

新室内環境学会・九州支部役員名簿（平成21年1月～）

櫻田尚樹（支部長）	産業医科大学産業保健学部（現・国立保健医療科学院）
佐藤 博（事務局長）	長崎国際大学 薬学部 公衆衛生学研究室
嵐谷奎一（監事）	産業医科大学産業保健学部
田中昭代	九州大学大学院医学研究院
力 寿雄	福岡県保健環境研究所
